

株主の皆さまへ

平素は格別のご支援・ご協力をいただき心より厚く御礼申し上げます。

ここに当社の第89期における事業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

本年5月に発覚した不適切な会計処理（棚卸金額の過大計上）に関し、株主の皆さまおよび関係各位には大変なご迷惑とご心配をおかけしてしまい深くお詫び申し上げます。今回の不正行為の原因は、過去から変革しきれていない組織風土に基づく行動や意識の問題、更に、棚卸資産の管理に関しては、本事案についての実地棚卸の際の立会いが適切になされていなかったことも含め実地棚卸の手法に問題があったこと、棚卸結果に対する数値分析についても不足があったといった、二次的・三次的なチェック機能の機能不全など、適切なリスク評価に基づく内部統制の整備・運用に不備があったことに主な原因があります。

当社は、特別調査委員会からの指摘・提言も踏まえ、具体的な改善策を講じて、適正な内部統制の整備及び運用を図ってまいります。役員一同早期の信頼回復に向けて全力で再発防止策に取り組んでまいり所存でございます。

当期における北海道の経済環境は、新型コロナウイルス感染症における行動制限が緩和され、社会経済活動に持ち直しの動きが見られた一方で、物価高の進行、為替変動や地政学リスク等の懸念もあり、先行き不透明な状況で推移しました。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まる市場環境のなか、主原料の小麦粉、糖類、油脂、卵、包材などの原材料価格や、ガス、電気等のエネルギーコストの上昇に加え人手不足の強まりもあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給するという使命に基づき、科学的根拠に基づく新型コロナウイルス感染防止対策に全社を挙げて取り組みつつ、日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや効率化を推し進め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

当期の業績につきましては、売上高は17,390百万円（対前期比101.3%）、営業利益は187百万円（対前期比75.0%）、経常利益は232百万円（対前期



代表取締役会長
佐々木 進

代表取締役社長
吉田 勝彦

比90.0%)、当期純利益は53百万円（対前期比35.9%）となりました。

当社は、経営理念としている「いつも安心できるおいしさと信頼感で人と環境にやさしい企業」というミッション（果たすべき使命・役割）のもと、「良質なパン・菓子を中心とした食関連事業」を通じて「北海道の活性化に貢献する“真の北海道企業”への成長」をめざすことをビジョンに据えております。食に関するお客様のニーズや市場環境の変化を適切に捉え、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、おいしさと価値のある製品を継続的に提供することが最大の責務であると認識しております。当社は、食の安全・安心を追求し、品質の安定と向上に努め、環境に配慮した効率的な経営をめざし、食品企業に求められる役割や使命を果たしていく所存でございます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年10月

第89期業績概況

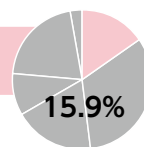
(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

	金額	前期比
売上高	17,390百万円	101.3%
営業利益	187百万円	75.0%
経常利益	232百万円	90.0%
当期純利益	53百万円	35.9%

営業の概況

区分別の売上状況

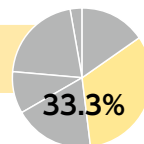
食パン（売上高2,764百万円、対前期比101.6%）



主力の「絹艶」が堅調に推移したほか、「イギリス食パン」や低価格帯食パンが伸長し、前年同期の売上を上回りました。



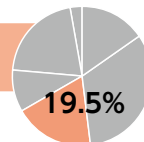
菓子パン（売上高5,789百万円、対前期比100.5%）



主力の「北の国のベーカリー」シリーズの新製品が寄与したことに加え、「The Takasui」シリーズ、複数個入り食卓ロール「もちり道産米粉」シリーズ等の新製品を積極的に開発、拡販し、前年同期の売上を上回りました。



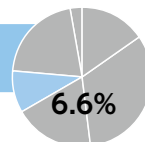
和菓子（売上高3,382百万円、対前期比102.1%）



北海道産原料を使用したロングライフ製品「福かまど」シリーズのべこ餅や大福が好調に推移するとともに、しっとり食感を追求した「極(きわみ)」シリーズの蒸しパンや饅頭製品が寄与したこともあり、前年同期の売上を上回りました。



洋菓子（売上高1,147百万円、対前期比96.3%）



「北海道牛乳のケーキ」シリーズやロールケーキ、クレープ等のチルド製品を積極的に拡販しましたが、シフォンケーキやスナックケーキ等の常温製品の伸び悩みもあり、前年同期の売上を下回りました。



チョコブリッコ



ウエハスサンド

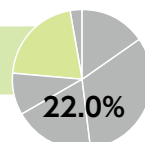


ホイップサンド
ドーナツ (3)



LL ラムレーズンの
パウンドケーキ

調理パン・米飯類（売上高3,833百万円、対前期比103.3%）



主力の「絹艶サンド」、「貝だくさんおにぎり」等のおにぎり類や丼もの製品が順調に推移したことに加え、セットおにぎり「海老天むす」の寄与もあり、前年同期の売上を上回りました。



貝だくさんおにぎり
和風ツナマヨ



絹艶サンド
三色ミックス



プチサンドボックス
(全粒粉)



海老天むす



幕の内弁当

次期の見通し

今後の見通しといたしましては、北海道経済は新型コロナウイルス感染症の影響が限定的となり、インバウンドの回復等により景気の持ち直しが期待されますが、物価高騰の影響が景気の下押し圧力となるリスクもあり、先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まり販売競争が激化する市場環境のもと、原材料価格やエネルギーコストの上昇に加え、労働力人口の減少からくる人件費の高騰が予想されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給するという使命に基づき、お客様の潜在需要やニーズを的確に捉えるべく、新しい価値と新しい需要の創造に取り組み、売上向上に努めてまいります。

食パンは、主力の「絹艶」、「イギリス食パン」を中心に拡販をはかりつつ、低価格帯食パンやバラエティブレッド、健康志向食パンなどのニーズを捉えた高付加価値製品の開発を積極的に推進し、売上拡大をはかってまいります。

菓子パンは、「北の国のベーカリー」などの主力製品の品質向上と取扱拡大をはかるとともに、北海道産原料を使用した高付加価値製品、値ごろ感のある製品やロングライフ製品など品揃えを強化し、価格帯毎に隙のない製

品戦略を推進し、売上拡大をはかってまいります。

和菓子、洋菓子においては、北海道産原料を使用した製品、チルド製品やロングライフ製品を積極的に展開して売上拡大をはかるとともに、新たなチャネル・市場の開拓、売場提案を進めてまいります。

調理パン・米飯類は、お客様のニーズに対応した製品開発に積極的に取り組み、量販店やコンビニエンスストアとの取引拡大と適正利益の確保に努めてまいります。

今後とも、生産・販売が一体となり各部門の小委員会活動を活用して、製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、全社を挙げて5S活動を推進して、業務の効率化と安全安心な職場づくりの両立といった内部管理の充実に努め、経営課題に着実に対処し、業績向上をめざしてまいります。

次期（第90期）の業績見通し

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

	金額	前期比
売上高	18,000 百万円	103.5%
営業利益	240 百万円	127.9%
経常利益	240 百万円	103.3%
当期純利益	150 百万円	278.7%

財務諸表 (2023年3月31日現在)

貸借対照表 (要旨) 単位(千円)

科目	期別 2023年3月31日現在	前期 2022年3月31日現在	増減
流動資産	4,492,234	4,689,771	△ 197,537
固定資産	9,507,193	9,602,986	△ 95,793
有形固定資産	8,667,232	8,797,416	△ 130,184
無形固定資産	56,290	66,460	△ 10,170
投資その他の資産	783,670	739,108	44,562
資産合計	13,999,428	14,292,757	△ 293,329
流動負債	4,934,851	4,954,797	△ 19,946
固定負債	4,161,298	4,477,545	△ 316,247
負債合計	9,096,149	9,432,342	△ 336,193
株主資本	1,945,436	1,923,321	22,115
資本金	1,051,974	1,051,974	—
利益剰余金	908,742	886,309	22,433
自己株式	△ 15,279	△ 14,962	△ 317
評価・換算差額等	2,957,841	2,937,093	20,748
純資産合計	4,903,278	4,860,414	42,864
負債純資産合計	13,999,428	14,292,757	△ 293,329

損益計算書 (要旨) 単位(千円)

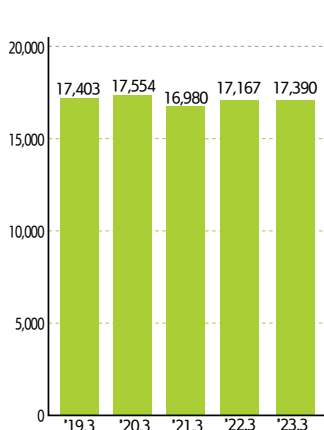
科目	期別 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	前期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	増減
売上高	17,390,027	17,167,977	222,050
売上原価	12,655,548	12,371,587	283,961
売上総利益	4,734,478	4,796,390	△ 61,912
販売費	3,701,361	3,718,972	△ 17,611
一般管理費	845,398	827,278	18,120
販売費及び一般管理費合計	4,546,760	4,546,251	509
営業利益	187,718	250,139	△ 62,421
営業外収益	70,969	37,279	33,690
営業外費用	26,325	29,332	△ 3,007
経常利益	232,361	258,086	△ 25,725
特別利益	2,486	2,616	△ 130
特別損失	117,656	20,136	97,520
税引前当期純利益	117,191	240,566	△ 123,375
法人税、住民税及び事業税	75,904	91,864	△ 15,960
法人税等調整額	△ 12,544	△ 1,355	△ 11,189
当期純利益	53,830	150,057	△ 96,227

キャッシュ・フロー計算書 (要旨) 単位(千円)

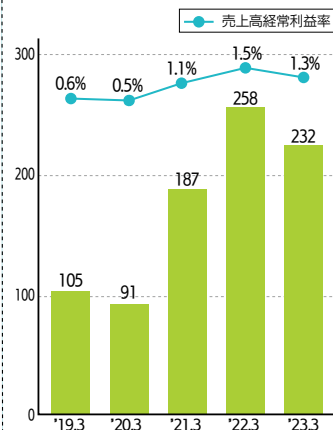
科目	期別 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	前期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,524	683,600	△ 69,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 403,329	△ 382,162	△ 21,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 364,679	△ 407,782	43,103
現金及び現金同等物の増減額	△ 153,484	△ 106,343	△ 47,141
現金及び現金同等物の期首残高	2,189,824	2,296,168	△ 106,344
現金及び現金同等物の期末残高	2,036,340	2,189,824	△ 153,484

財務ハイライト

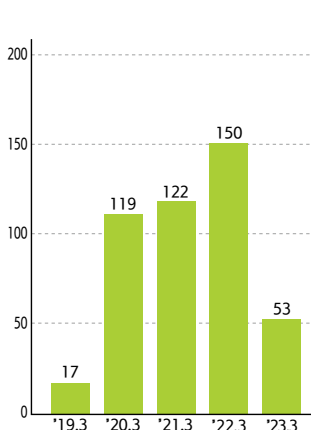
売上高 (単位: 百万円)



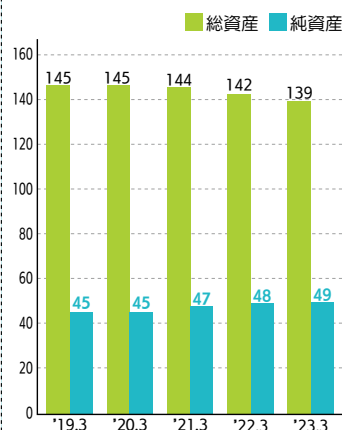
経常利益 (単位: 百万円)



当期純利益 (単位: 百万円)



総資産・純資産 (単位: 億円)



※ '20.3 から '22.3 までにおける数値は、過年度決算訂正を反映した数値であります。

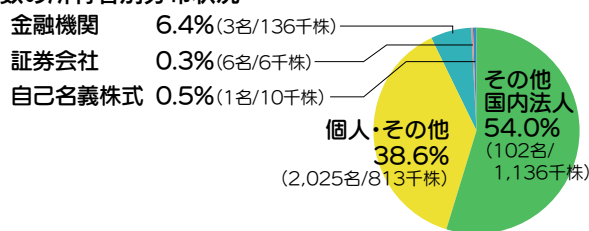
株式情報 (2023年8月21日現在)

(※株式数および比率は表示単位未満の端数切り捨て)

株式の状況

①発行可能株式総数	8,400,000株
②発行済株式総数 (普通株式)	2,103,948株
③株主数	2,137名
(うち単元株以上の株主数)	1,795名

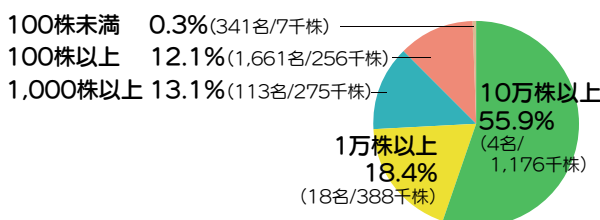
株式数の所有者別分布状況



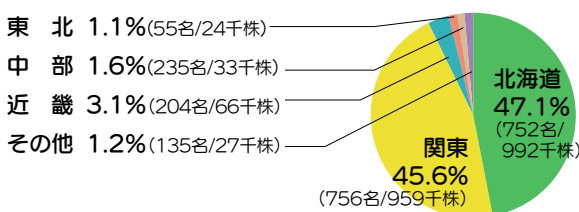
大株主 (上位10位)

株主名	持株数	持株比率
山崎製パン株式会社	628千株	29.8%
日糧取引先持株会	339	16.1
株式会社ADEKA	105	5.0
株式会社北洋銀行	103	4.9
相馬商事株式会社	82	3.9
日糧従業員持株会	74	3.5
株式会社田中食品興業所	24	1.1
株式会社セコマ	21	0.9
メディパルフーズ株式会社	18	0.8
日本生命保険相互会社	17	0.8

所有株数別分布状況



株主の地域別分布状況



会社の概要 (2023年10月24日現在)

商号	日糧製パン株式会社
本店所在地	札幌市豊平区月寒東1条18丁目5番1号
設立	1946 (昭和21) 年5月16日 (創業1943 (昭和18) 年)
資本金	1,051百万円
事業内容	パン・菓子・米飯等の製造および販売ならびにその他食料品の販売
従業員数	656名 (2023年3月31日現在)



▲当社ホームページ

【工場】

- ・琴似工場 札幌市西区琴似4条7丁目4番7号
- ・釧路工場 釧路市鳥取南6丁目2番18号
- ・函館工場 函館市昭和4丁目23番1号

【支店/営業所】

- ・旭川支店 旭川市流通団地2条1丁目11番地6
- ・帯広営業所 帯広市西23条北1丁目5番7号
- ・北見営業所 北見市中央三輪8丁目16番6号
- ・青森営業所 青森県青森市新田2丁目32番26号

取締役/監査役

代表取締役会長	佐々木 進
代表取締役社長	吉田 勝彦
常務取締役	渡邊 賢司
常務取締役	中村 諭紀雄
取締役	吉田谷 良一
取締役	塩見 佳久
取締役	大沼 晃二
取締役	那須 英幸
取締役	山本 隆行

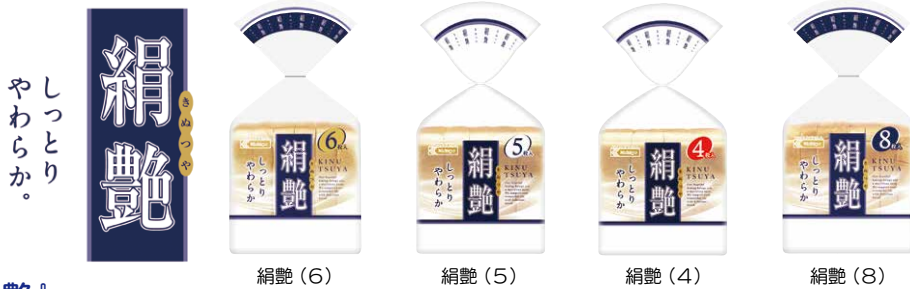
常勤監査役	吉沢 武治
監査役	實重 洋祐
監査役	石川 哲

(注) 山本隆行氏は社外取締役、實重洋祐氏と石川哲氏は社外監査役であります。

執行役員

常務執行役員	小田切 岳生
執行役員	制野 俊博
執行役員	大塚 功喜
執行役員	村松 正文
執行役員	諸澤 英治

食パン



『絹艶』

当社主力製品の「絹艶」は、北海道産の生クリームなど原料にこだわり、“香り豊かで深いコク”、“艶やかなきめ”と“なめらかな口溶け”が特徴の食パンです。2005年7月の発売以来多くのお客様からご愛顧をいただき、おかげさまで本年3月にシリーズ累計販売数1億斤を突破いたしました。多様な食シーンでお楽しみいただけるよう、厚切りサイズからサンドイッチにぴったりな薄切りサイズ(10枚入)までラインアップを豊富に取り揃えております。

本年7月に発売した、「TAKASUI 絹艶」は、当社独自の多加水製法で仕立てることで、「絹艶」の特徴に加えてもちりとみずみずしい食感を実現した食パンです。ぜひ、お試しください。



『イギリス食パン』

～トーストで際立つ香りと食感～

「イギリス食パン」は、当社の技術で小麦の香りと旨味を徹底的に引き出したおいしいパンをコンセプトに焼きあげた本格パンです。トーストすると「外はカリッ、中はモチッ」とした食感がお楽しみいただける製品です。

「イギリスマフィン」は本年3月に、北海道産原料を使用し、よりもちりとした食感にリニューアルしました。お好みの具材をはさんでお召し上がりいただけます。ぜひ、ご賞味ください。



菓子パン



『北の国のベーカリー』シリーズ

「北の国のベーカリー」シリーズは、当社の定番製品として、幅広いお客様にご愛顧をいただいております。本年7月に「メロンパン」と「メロンパン チョコチップ」は、装い新たにリニューアルいたしました。メロン生地配合を見直し、練乳パウダーを増やすことでミルクの風味をより引き立たせ、素朴でやさしい甘さに仕立てました。

これからもお客様のご支持をいただけるよう、さらなるおいしさと高品質を目指してまいります。



『もちり道産米粉』シリーズ

「もちり道産米粉」シリーズは、もちり食感を楽しめる食卓パンとして2021年に発売以降、多くのお客様にご好評いただいております。サイズ感が小さ目なのでちょっと食べたい時や、家族や友人で分け合いたい時など食シーンに応じてお楽しみいただけます。



和菓子・洋菓子

『極和菓子』シリーズ

極和菓子は、口どけの良さを追求し、生地を加水量を高めることで「しっとりなめらかなくちどけ」を実現した和菓子シリーズです。

饅頭と大福には甘さ控えめな自家製の餡を使用しており、やさしい味わいをお楽しみいただけます。



しっとり極饅頭
黒糖



しっとり極饅頭
よもぎ



しっとり極饅頭
キャラメル



やわらか極大福
薄皮仕立て



北海道産原料を使用した日持ちのする和洋菓子 『福かまど』シリーズ 好評発売中

当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、北海道産原料にこだわり、製品開発に取り組んでいます。

福かまどは、和洋菓子バラエティ豊かに取り揃えたロングライフ製品のシリーズです。おいしさが長持ちするロングライフ製品で、買い置き用やお供え菓子にもおすすめです。

好評発売中



杵つき大福 白



杵つき大福 草



ぺこ餅



パイ饅頭



どら焼き



ムッシュェル
ケーキ



レモンケーキ



たい焼き饅頭
くるみ粒あん



チョコタルト

チルドデザート

『ぶ厚いロールケーキ』シリーズ

「ぶ厚いロールケーキ」シリーズは、しっとりした生地であっぴりのクリームを巻いた、ボリューム満点のロールケーキです。本年7月には生地配合を見直し、さらにしっとりくちどけ良く仕上げました。本年2月にリニューアルした「北海道牛乳のレアチーズケーキ」は、ムースにゴーダチーズを追加し、濃厚な味わいに仕立てました。本年9月に発売した「モンブランオムレットおさつ」は、ふわふわのオムレットにさつまいも餡入りの自家製ホイップを絞り、なんと金時のダイスをトッピングしました。さつまいもの香りと食感を一緒にご賞味いただける一品です。季節に合わせた味わいをお楽しみいただけます。



ぶ厚いロールケーキ



ぶ厚いロールケーキ
チョコ



ぶ厚いロールケーキ
マロン



北海道牛乳の
レアチーズケーキ



モンブランオムレット おさつ

調理パン・米飯

『絹艶サンド』シリーズ

絹艶サンドシリーズは、“しっとり、耳までやわらかな食感”の「絹艶」を使用した、ボリューム満点のサンドイッチです。パンのなめらかなくちどけが具材との相性抜群です。定番の他、期間限定品など豊富に取り揃えておりますので、ぜひお試しください。



絹艶サンド
エッグ&ハムレタス



絹艶サンド
三色ミックス

『貝だくさんおにぎり』シリーズ

貝だくさんおにぎりシリーズは、普通のおにぎりよりひと回り大きく、さらに具材をたっぷり入れた食べ応えのある製品です。定期的に新製品も発売しております。ぜひご賞味ください。



貝だくさんおにぎり
和風ツナマヨ



海老天むす


その他の製品情報はホームページからご覧いただけます。スマートフォンからの閲覧もできます。→ <http://www.nichiryopan.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日 そのほか臨時に必要な場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社（東京都千代田区丸の内一丁目3番3号）
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） http://www.nichiry-pan.co.jp/ir/koukoku.html ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、北海道新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	札幌証券取引所（証券コード：2218）

株式に関するお問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券口座をお持ちでない場合
・住所変更 ・株式配当金受取方法の変更等	お取引の証券会社等へ	みずほ信託銀行証券代行部 ホームページ▶ 
・未払い配当金 ・その他みずほ証券の株式関係書類について	右記の各種窓口まで	◆フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) ◆電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
・株主総会資料の電子提供制度（書面交付請求）についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右の各種窓口まで	

証券会社の口座お持ちですか？

- 証券会社に口座を開設されていない株主様の株式は、当社がみずほ信託銀行に開設した「特別口座」で管理されています。
- 特別口座の株式については、市場で売買をすることができません（単元未満株式の買取請求を除きます）。
- このため、証券会社にご本人名義の口座（証券口座）を開設のうえ、特別口座から証券口座への株式の振替をお勧めします。



単元未満株式の買取制度のご案内

単元未満株式（100株に満たない株式）を保有されている株主様は、会社に対して買取請求をすることができます。具体的な買取請求手続については、別紙をご参照ください。

詳細はこちら▶



株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

- ・株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。



株主優待について

毎年3月31日（基準日）現在の株主名簿に記載された1単元以上を保有の株主様1記名に対して、販売価格2,000円相当の当社製品をお送りいたします。
※写真は今年度お届けしたものです。



配当金受取っていますか？

◆配当金は「口座振込」による受取が便利です



詳細はこちら▶

未払配当金のお支払いについて

【お取扱店】みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店（トラストラウンジ除く）、みずほ銀行 本店および全国各支店



おいしく、北海道らしく。(注意事項)

※本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えてください。